

松本市図書館未来プラン

「出会う つながる ガク都の広場」

令和4年10月
松本市教育委員会

松本市図書館未来プラン 目次

はじめに	1
計画の位置付け	2
計画期間	2
松本市図書館マップ	3
第1章 図書館の今と未来	4
ネットワークの強化編	5
ICT活用編	7
交流の拠点編	9
職員編	11
施設・設備編	13
他市の図書館	15
第2章 松本市図書館の基本理念	19
松本市図書館未来プラン施策体系図	20
第3章 松本市図書館が目指す姿を実現するために	
施策の柱1 人と情報、情報と情報、人と人をつなぐ ～ネットワークの強化～	21
【背景と課題・方向性】	21
【具体的な取組み】	22
【主な評価指標】	26
施策の柱2 誰もがいつでもどこでも「知る」「学ぶ」 ～ICTの活用～	27
【背景と課題・方向性】	27
【具体的な取組み】	28
【主な評価指標】	30
施策の柱3 人づくり、つながりづくり、地域づくり ～交流の拠点～	31
【背景と課題・方向性】	31
【具体的な取組み】	32
【主な評価指標】	35
施策の柱4 地域に役立つ図書館になるために ～職員について～	36
【背景と課題・方向性】	36
【具体的な取組み】	37
【主な評価指標】	38

施策の柱5	居心地の良い公共空間の提供	
	～図書館の施設と設備～	・・・ 39
【背景と課題・方向性】	・・・・・・・・・・・・・・・・	・・・ 39
【具体的な取組み】	・・・・・・・・・・・・・・・・	・・・ 40
【主な評価指標】	・・・・・・・・・・・・・・・・	・・・ 41

第4章 資料編

松本市図書館未来プランの策定に当たって	・・・・・・・・・・・・・・・・	・・・ 43
松本市の図書館のサービスの現状	・・・・・・・・・・・・・・・・	・・・ 47

はじめに

松本市図書館は、明治24年松本尋常小学校長^{よりふじよしぎね}寄藤好実が同校に「開智書籍館」と名付けて創設し、明治39年には規則を制定、「開智図書館」と改称し、市民に一般公開したことが始まりとされています。

「こどもからお年寄りまで歩いて通える場所に図書館を」を目標とし、中央図書館の他市内に10の分館(P3参照)を整備して地域に密着したサービスを提供してきました。そして、児童書から郷土資料まで多様な資料を収集し、令和3年度末には全館合計の蔵書数が130万冊に達しました。

しかし、平成17年の市町村合併後、市域は拡大しましたが、市全域への図書館サービスの拡大は進められてきませんでした。また、中央図書館の書架の狭隘化により、利用者からは資料の配架が「わかりにくい」、「使いにくい」、「本が少ない」という声が挙げられ、資料の有効活用が図られず、市民の8割は図書館を利用していないという現状があります。

近年、人口減少や少子高齢化、ICT化の加速、更に感染症の流行など社会環境が著しく変化するとともに、市民のニーズも複雑化し、図書館サービスに求められる役割が多様化しています。そこで、新たな市民ニーズや社会の要請を踏まえ、新しいつながりや交流の拠点となる図書館や市民の生涯を通じた学びを支える地域の情報拠点となる図書館として、サービスの充実を図るため、図書館のサービス基本計画となる松本市図書館未来プランを策定しました。プランでは松本市中央図書館あり方検討委員会で示された目指す図書館像を基に基本理念を定め、これまで以上に地域に役立つ図書館を目指します。

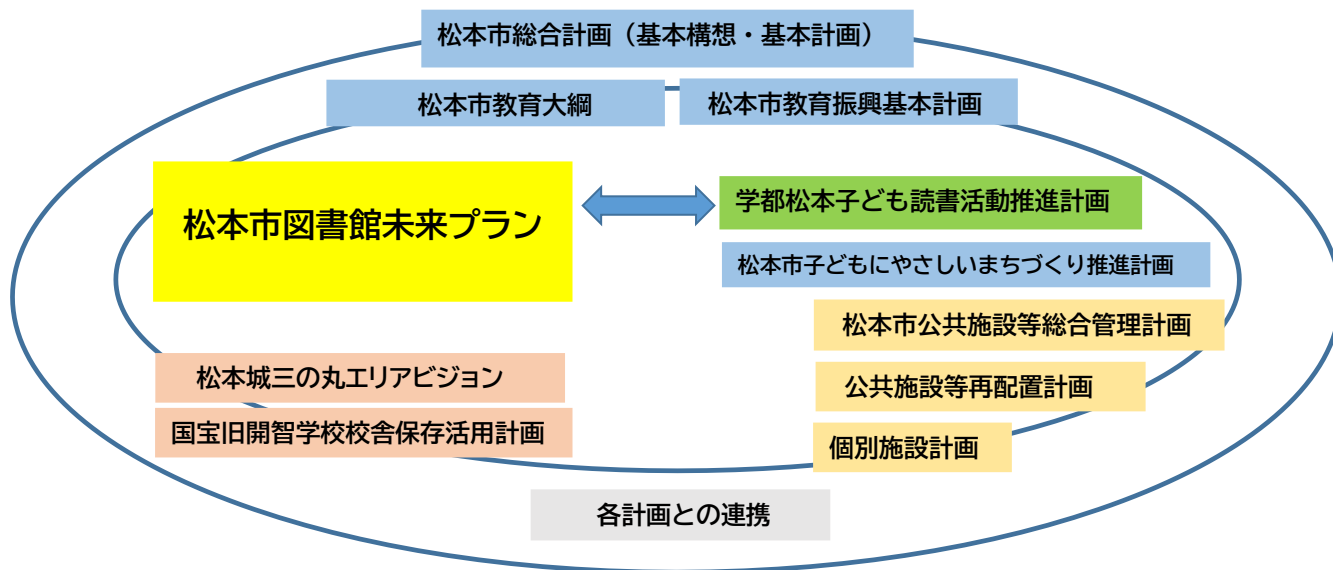
なお、策定に当たっては、広く意見を伺い、プランに反映していくことを目的に、市民にアンケートを実施しました。みなさんから松本市図書館に出された課題に向き合い、期待に応えられるよう、その未来像を描き、「三ガク都」にふさわしい図書館のシンカに挑みます。



松本市図書館キャラクター
ライブラリス

計画の位置付け

松本市総合計画（基本構想2030・第11次基本計画）、松本市教育大綱、第3次松本市教育振興基本計画を上位計画とし、学都松本子ども読書活動推進計画との整合性を保ちながら、施策を総合的、一体的に推進するための計画と位置付けます。

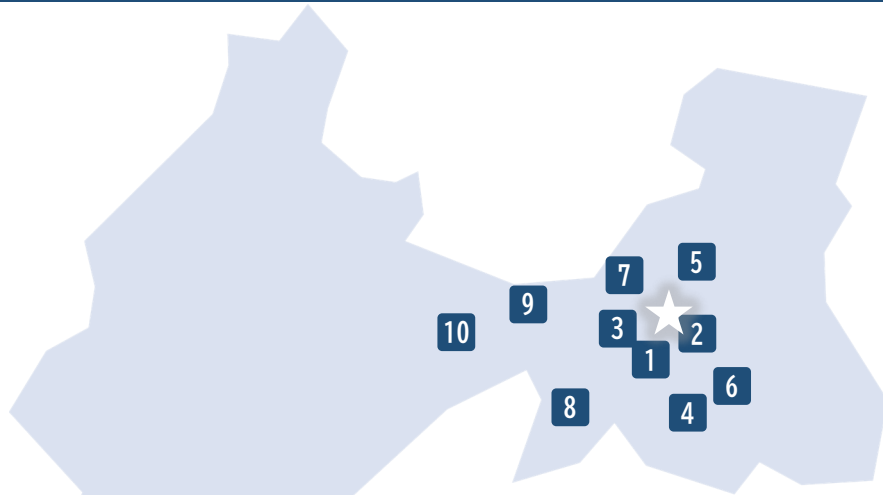


計画期間

本計画は、令和4年度から令和13年度までの10年間の図書館サービスの方向性について示しています。令和10年度の中央図書館長寿命化改修後のオープンに向け、計画策定から5年後の令和9年度に計画の中間見直しを行います。

R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
松本市総合計画（松本市基本構想2030）										
第11次基本計画					第12次基本計画					
第3次松本市教育振興基本計画						第4次松本市教育振興基本計画				
松本市図書館未来プラン						中間見直し	松本市図書館未来プラン			
			第3次学都松本子ども読書活動推進計画							
				中央図書館長寿命化改修事業						

松本市図書館マップ



各分館の運営方針は
P 37～38 参照

中央図書館

松本市蟻ヶ崎2-4-40
蔵書約69万冊
明治24年開設
(平成3年築)

単独館

1

南部図書館

松本市芳野4-1
蔵書約8万冊
平成2年開設

併設館

6

中山文庫

松本市中山3553-1
蔵書約17万冊
平成13年開設

単独館

2

あがたの森図書館

松本市県3-1-1
蔵書約3万冊
昭和54年開設

併設館

7

島内図書館

松本市島内4970-1
蔵書約5万冊
平成13年開設

併設館

3

鎌田図書館

松本市両島5-50
蔵書約3万冊
平成2年開設

併設館

8

空港図書館

松本市今井4237-1
蔵書約5万冊
平成14年開設

単独館

4

寿台図書館

松本市寿豊丘649-1
蔵書約3万冊
平成5年開設

併設館

9

梓川図書館

松本市梓川梓562-1
蔵書約6万冊
平成24年開設

単独館

5

本郷図書館

松本市浅間温泉2-9-1
蔵書約4万冊
平成11年開設

併設館

10

波田図書館

松本市波田10106-1
蔵書約10万冊
平成22年合併

併設館